

ぐんまこどもの国児童会館

ニコット通信

nicotto tsu-sin!



ニコットちゃん

2025.1.15

第88号



発行/公益財団法人群馬県児童健全育成事業団



こども観劇会「TAP DO! タップダンスエンターテインメントショー ～リズム&コメディ～」

タップダンス・コメディ・ショー

TAP DO!

こどもから大人まで、だれもがたのしめるタップダンスショー! 海外公演も行う実力派の劇団がやってくる! タップダンスにジャグリング、パーカッションリズムなど盛りだくさんなショーです。



HPイベント情報

開催日 3月9日(日) **会場** 2階 多目的ホール

午前の部

時間 11:00~11:45

対象 児童発達支援センター、特別支援学級等に通う児童・生徒とご家族

定員 150名

申込 1/29(水) 9:00~、
当館HPイベント情報から

午後の部

時間 14:00~14:45

対象 どなたでも

※未就学児は保護者同伴

定員 200名

申込 当日受付



クラフトルーム作品展

これまでクラフトルームで制作してきた作品を展示します。
個性豊かな様々な工芸が並びます。ぜひ見に来てください♪



※写真は過去に実施したときのもの



開催日: 3月1日(土)~31日(月)※休館日を除く

時間: 9:30~17:00

場所: 2階フロア



自分のお気に入りの作品を見つけてみてね!



休館日

1月...1日(水)~3日(金)・14日(火)・15日(水)・20日(月)・27日(月)

2月...3日(月)・10日(月)・17日(月)・18日(火)・25日(火)

3月...3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL: 0276 (25) 0055 FAX: 0276 (25) 0059
HP: <https://kodomonokuni.or.jp>
X・Instagram: @nicottochan5

※次号は、令和7年4月15日(火)発行予定

「さぬぐんうどん開店！うどん職人あそび」開催報告



500km
はなれています！

さぬきこどもの国

ぐんまこどもの国
児童会館

ぐんまこどもの国児童会館は、群馬県唯一の大型児童館。この大型児童館、実は全国に18か所だけ！そのうちのひとつ、香川県にある「さぬきこどもの国」とオンラインで繋がりながらイベントを開催しました。

このふたつの県に共通するもの……それは「うどん」！日本三大うどんのうち、香川

県の「讃岐うどん」と群馬県の「水沢うどん」が共通しており、こちらをテーマにしたイベントを実施しました。

さぬきとぐんまのうどんを掛け合わせた「さぬぐんうどん」。実は、これを作るには修行が大切。さぬぐんうどんを作るうどん師匠が画面上に現れ、両館の参加者に様々な作り方を紹介します。それぞれの館内各所に作られたうどん職人になるためのブースで修行を積み、最終的にはおいしいさぬぐんうどんの完成！

両館の参加者が画面上で繋がりながら修行を楽しみ、「離れていてもここはひとつ」なことをイベントを通して実感することができました。



★うどん職人になるための修行を紹介！



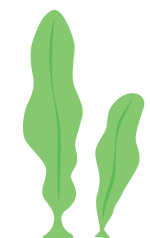
①うどんはコシが命！
うどんの生地を足踏みして一緒に作りました。



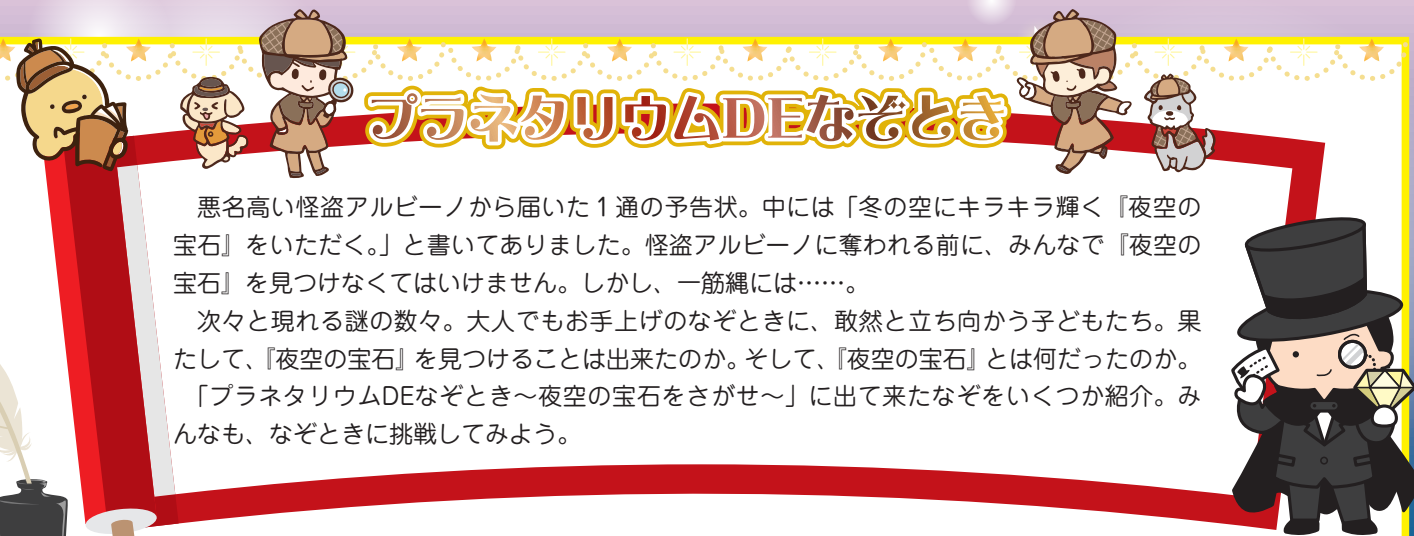
②ご注文はなんですか？
口パクだけで「きつねうどん」「たぬきうどん」等と相手に注文！



③おだしゲット！
おさかなにお出汁の味が書いてある！両館でつなげるとオリジナルのおだしが作れます。



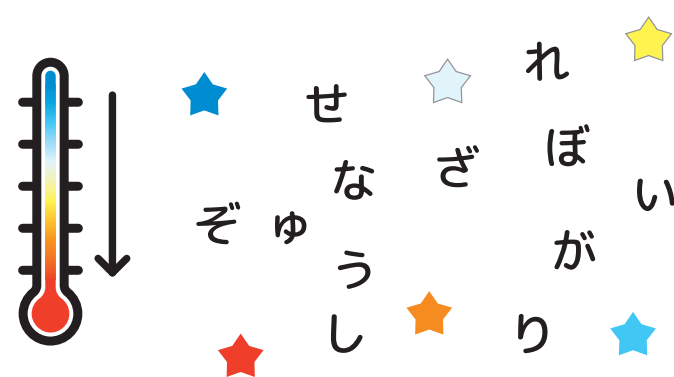
④トッピング高額チャレンジ
1分間でどれだけトッピングを盛りつけられる？



悪名高い怪盗アルビーノから届いた1通の予告状。中には「冬の空にキラキラ輝く『夜空の宝石』をいただく。」と書いてありました。怪盗アルビーノに奪われる前に、みんなで『夜空の宝石』を見つけなくてはなりません。しかし、一筋縄には……。

次々と現れる謎の数々。大人でもお手上げのなぞときに、敢然と立ち向かう子どもたち。果たして、『夜空の宝石』を見つけることは出来たのか。そして、『夜空の宝石』とは何だったのか。「プラネタリウムDEなぞとき～夜空の宝石をさがせ～」に出て来たなぞをいくつか紹介。みんなも、なぞときに挑戦してみよう。

Q1. 星をつなげて 出てくる言葉は なに？



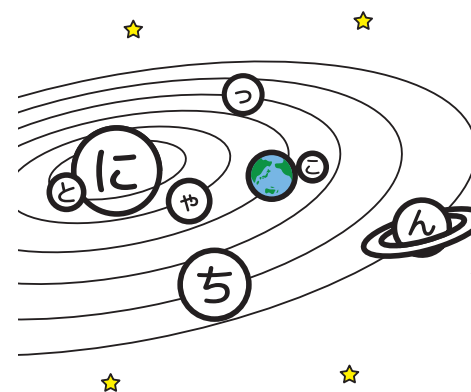
Q1のヒント
温度計の色が青から赤にだんだんと色が変わっています。
横の矢印は上から下に描かれています。

Q2. これは なに座？



Q2のヒント
漢字は読めなくても大丈夫です。
漢字の中に、別の文字が隠れています。

Q3. 下の□に文字を入れて
できる言葉はなに。



Q3のヒント
7個の四角は、日にちを見るときに目にする“あれ”です。
下のイラストには、私たちが住んでいる星が描かれています。

ぐんまこどもの夢大賞

第33回

入選作品

「ぐんまこどもの夢大賞」は、児童文化の振興を図る目的で、群馬県と当児童会館の運営主体である公益財団法人群馬県児童健全育成事業団の共催で行っており、33回目を迎えました。

今年度は絵画部門で5,499点、童話部門は223点と特に多くの応募をいただきました。いずれも子どもたちの豊かな感性と個性、そして、純粋な思いが伝わってくる素晴らしい作品でした。

審査の結果、絵画は最優秀賞3点、金賞11点、銀賞17点、銅賞28点、奨励賞56点が、童話は最優秀賞1点、金賞3点、銀賞4点、銅賞5点、奨励賞5点が入賞しました。

ここでは、最優秀賞を受賞したみなさんの作品とインタビューを紹介します。



インタビュー内容

- | | | |
|---------------|-------|--------------------|
| ①受賞を知ったときの気持ち | ②制作時間 | ③どうしてこの作品をかこうと思ったか |
| ④次は何をかきたい? | ⑤将来の夢 | ⑥保護者のことば |

絵画

最優秀賞



高崎市立金古南小学校(1年)
たなか まさと
田中 誠人 さん

「きょうりゅう ふっかつ!」



- | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| ①すごく嬉しかった!めっちゃめっちゃ嬉しい!絵を描くことも恐竜も大好きだから嬉しい! | ④恐竜が復活する前の絵を描きたい。化石の絵。化石を掘り起こしたい。 |
| ②3日間。下書き→ペンでなぞる→クレヨン・絵の具で描く…これを1日ずつ。楽しく描けた。 | ⑤恐竜博士。恐竜の身体の仕組みや動きを調べたい。 |
| ③恐竜が大好きで、恐竜を復活させてみたかったから。4歳くらいから好き。クリスマスに恐竜の図鑑を買ってもらったのがきっかけで好きになった。本物の恐竜に会いたかった。 | ⑥小さい頃から絵を描くことが大好きだったので、今回このような賞をいただけて親子共々大変嬉しく思います。誠人、おめでとう! |

最優秀賞



太田市立旭小学校(2年)
いい もとき
伊井 基貴 さん

「モンスターワールド」



- | | |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| ①うれしかった。クラスみんなもすごいと言ってくれてうれしかった。 | ④みんなが喜ぶもっとすごい絵を描きたい。 |
| ②3日間。キャラクターを描くのはスラスラ描けた。 | ⑤イラストレーター。 |
| ③自分の絵をみんなに見てほしいから得意なキャラクターを描いた。 | ⑥最優秀賞おめでとう!たくさんの人に自分の絵をみてもらいたいという夢が叶って良かったね。これからも自分らしい絵を描き続けて夢を叶えてね。 |

最優秀賞



伊勢崎市立名和小学校(6年)
さいとう ここね
齋藤 心音 さん

「だるま職人」



- | |
|----------------------------------------------------------|
| ①とても、うれしかったです。よくがんばったなと思いました。 |
| ②1ヶ月ぐらいかかりました(笑) |
| ③伝統工芸品を作るのが夢だったので、その夢を絵に書いてみたいと思って描きました。 |
| ④来年は中学生になるので、もっと立体的にリアルにかきたいです。 |
| ⑤将来の夢は、だるまや赤べこなどを作る伝統工芸職人になって、たくさんの国に広めたいなと思っています。 |
| ⑥今回は、最優秀賞を頂きありがとうございます。一生懸命書いた絵が評価されたことで、本人も自信がついたと思います。 |

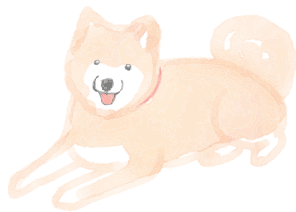
童話

最優秀賞



前橋市立原小学校(3年) さとう 佐藤 かほ 果穂 さん

- ①信じられないような感じ。
- ②夏休み全部くらいで書いた。
- ③3月に家にきた犬のハルちゃんが、人間だったらおもしろいなと思ったから。
- ④おばあちゃんの家にいる、ねこのアンズと、はっちゃんを、主人公にした話。
- ⑤ドッグトレーナーです。馬の飼育員にもなりたい。
- ⑥本が大好きで、お話を書くのもたのしみにしていました。これからも楽しく書き続けてください！



「てんこう生のハルちゃん」

ある日、てんこう生がやってきた。名前はハルちゃん。ひやけをした、一つしぼりの女の子だった。べん強はにが手だった。なぜなら、ハルちゃんは、先生が話している時、ずっとソワソワしていて、動きたくてしょうがない様子で聞いていなかったから。

それから、耳にえんぴつをさして、けしゴムをくわえて、「フンフンフーン。」っておかしな歌を歌ってたりしたから。

ときどき、イスの上に足をのせて、体をつくえの上にのせて顔をつくえの前に出してねている事もあるから。

だからべん強ができなくて、いつもテストは三点なんだ。

でも、運動しんけいはとてもよかった。

そのしょうこは、この前、リレーをしていた時、ハルちゃんは、黄色チームで、わたしは黒チームだった。ハルちゃんはアンカーだった。ハルちゃんがバトンもらった時、黄色チームは、あきらめかけていた。ずいぶんひきはなされていたからだ。でも、ハルちゃんが走りだすと、黄色チームの顔がパツと明るくなって、黒チームはゾツとした。あっという間に黒チームのアンカーをおいこして、いっきにぎゃくてんしたからだ。

ハルちゃんは走り終わった後、にこっとわらってなか間とタッチした。

「きみたちも速かったよ。」

と言っていた。

わたしにとってはくやしい思い出だったけど、ハルちゃんは運動しんけいがよかった。

まあ、今の話にもどって。

今は、きゅう食の時間。ハルちゃんは、まちきれなさそうだ。「いただきます。」をすると、ハルちゃんは、一しゅんで食べてしまった。おかわり分も全部食べてしまった。おかげでごはんはのこらずにすんだけど、みんなが食べきれなかった分まで食べたものだからハルちゃんのおなかをはちきれそうだった。それでも、昼休みは外で走りまわっていた。

五時間目は体育だった。

かんたんなボールあそびで、ラグビーみたいな事をするらしい。ハルちゃんは、ワクワクして、先生の話を受けているふりをしていた。

しあいが始まった。ハルちゃんは「くれ、くれ、くれ、くれ、くれ一つ。」と言ってボールをもっている人のまわりをグルグルグルと回った。仕方なくボールをわたすとすごいいきおいで走って、いっきにトライをした。

先生が言った。「すごいですね。ハルさん。みなさんも見習いましょう。走り方のコツを教えてください。」

「えっ？コ、コツ？」

「そうです。コツ。」

「コツはねえ…えっと、あのあの…」

みんなはハルちゃんをじっと見る。

「あ、あのね…あっそうだ！えっと、何も考えないで走るの。」

「何も考えないで走る？」

みんなの声がかさなった。

「そう、みんな分かる？何も考えないで、風になった気分で走る！」

「ふーん。」

少し意味が分からない。

「では、みんなで走りましょう。ハルさん、みじかいきょりか、長いきょり、どちらがいいですか。」

「えっと…じゃあ長い方。」

「では、1キロメートル走りましょう。」

「うええ。なんでよう。いやあ。きらあい。」

みんなの口から文くがもれた。

「文くを言ってもダメです。やることはやります。」1キロメートル走っても、ハルちゃんはやはり一いだった。ぜんぜんつかれていなくてよゆうそうだった。

その日のほうが、教室で、ハルちゃんは男子たちに、おいかけまわされていた。

とてもかわいいので仕方がない。

ハルちゃんはおにごっこみたいと、楽しんでいた。

男子たちはべんきょうはできないけど、運動しんけ

いがいい子はすきだと口ぐちに言っていた。

「ハルちゃんは、何がすきな。」

ハルちゃんをおいかけ回している一人が言った。

「ほね」

「えー！ほね？」

「な、なんで？」

「こわいんだけど。」

男子たちは口ぐちに言った。

そのうち、男子の一人が

「犬でもかっているの？」

「か、かっているんだ。しば犬を。その子がすごくかわいいから…。え、えへへ…。つ、ついね…あは、あはあは」

ハルちゃんが言った。

わたしが、

「そうだね。かわいすぎて、ペットがすきになる物をすきになっちゃう事ってあるよね。」

と言うと、ハルちゃんは

「あはは…う、うん。」

わたしは、ハルちゃんといっしょに帰る事にした。

下校中、ハルちゃんはわたしの方をチラチラと見ていた。それはそれは話したそうな目で。だから、

「何か用があるの。」

と聞くと、ハルちゃんは、おどろいた様子で

「キャー。」

と言って、走り出して道路にとび出しそうになった。

「あぶないよ。」

わたしが、あわてて言ってふくをひっぱると、

「ピャッ。」

その後、すぐに車が来た。わたしがハルちゃんを引きずってもどすと、

「ありがと。」

ハルちゃんはほっと、むねをなでおろした。

「ところで、さっき、チラチラとこっちを見ていたけど、何か用があるの。」

「う、うん。じつは帰り道が分からなくて。」

「え、え、そ、そ、それは本当？」

「うん。いつもは、家ぞくといっしょだから帰れるけど、今は一人だから、家がどこだか分からなくなっちゃった。」

「わたしもいっしょに行こうか。」

わたしが言う、ハルちゃんの顔がパツと明るくなって、

「やったあ。わたしの家は赤いやねの家だよ。」

とハルちゃん。

三時間さがしてやっとなつた。ハルちゃんの家はおしろみだいだった。

「ここだよ。あんがと。じゃ、バイバイね。」

わたしはハルちゃんとわかれた。

わたしのクラスでは、うさぎを飼っている。二羽の黒のオスと白と茶色のメス一羽ずつだ。

「今日は、ハルちゃんといっしょにうさぎの世話当番だね。がんばろ。」

と私が言う、ハルちゃんは、

「ワン！」

「ワ、ワン？」

「いや、あの、家の犬のまねしてみたの。あたいの犬、

話かけると、『ワン。』てへんじをしてくれるの。あはは、えへへ。」

「ま、いっか。うさぎフードとりに行こ。」

理科室に行っとうさぎフードをもつと、ハルちゃん

は、

「うまそう。食べたいな。」

と、したなめずりをした。

「え、おいしくないよ。あ、ちょ、ハルちゃん、キャー、

ギャー、うわー、やめてー。」

わたしは大あわて。だって、ハルちゃんがうさぎフードを食べたんだもの。

「ハルちゃん？大じょうぶ？」

ときくと、ハルちゃんは、

「うさぎフードより、ドッグフードとか、ほねの方が

いいなあ。」

と言った。わたしは、

「え？どういうこと？」

と聞いた。すると、

「うん。だってあたいの犬だもん。かくしててごめんね。犬、犬、イヌ～！イ、イ、イ、イヌヌーン。」

にこにこして、ハルちゃんは、理科室を走り回った。

わたしは先生に言うと、先生も理科室に来て、おどろいた様子で

「ハルさん、犬…なのですね。」

するとハルちゃんは、みるみるちぢんで、しば犬のすがたになった。それも子犬だ。

しばらくボカンとしていた先生の足に、「くうん」と言いながら、スリスリした。首にみどり色のバンダナ

がまいてあって、「小学生ハル」と書かれていた。先生が、かわいいと言ったので、みんなわらわらと

集まった。みんな口ぐちに、

「かわいー、かいー、かわいです。」

と言った。

先生は、校長先生にほうこくした。そして

「このクラスでハルさんをおかわしてください。」

とたのんだ。しばらく「うーむ」と考えていた校長先生だが、

「まあいいだろう。」

とへんじをした。みんな、「やったー」と大よろこびした。つづけて校長先生は、

「でも、じょうけんがある。トイレは決めた場所でする事。首に名ふだをする事。これを守れば、かってもいい。わたしもハルさんはかわいいと思う。」

「ワオオオーン。」

ハルちゃんはしあわせそうに遠ぼえした。

みんなも、みの回りの犬を見てください。もしその犬の首に「小学生ハル」と書かれたバンダナがまいて

あったら、きっとそれが、てんこう生のハルちゃんですよ。





「へんしん★ハロウィンカーニバル」開催報告



「へんしんだ きょうはハロウィン おおさわぎ」
10月26日～28日に開催した「へんしん★ハロウィンカーニバル」には、1,700名を超える方に来場していただき大盛況でした！会場には、魔女やプリンセス、キャラクターに変身したこどもたちが集まり、まるで絵本の世界から飛び出てきたよう。ステージショーでは、パルーン・ミニコンサート・コメディなど毎日違ったショーを楽しみ、会場全体で盛り上がりました。ネイルアートやアームペイントでかわいらしいメイクをして、笑顔がきらめいた子も！来年もみんなでハロウィンを楽しみましょう！



ジュニアスタッフ企画

「オータムジュニア祭～秋の屋台～」報告



今年度のジュニアスタッフ秋企画は「オータムジュニア祭～秋の屋台～」を開催しました。これは小学校4年生から高校生の児童会館子どもボランティアであるジュニアスタッフが企画、準備、運営、片付けまで行った事業の1つです。

参加者は、「収穫ゲーム」「じゃんけん」「とんぼをつかまえよう！」「さかなつり」にチャレンジするとドングリを獲得でき、それを持って行くと「かぼちゃのランタン」の工作の材料と交換できる仕組みです。

来場者は260人、ジュニアスタッフとボランティアは準備と開催にのべ23名が参加しました。予定数を超えるほどの来場がありジュニアスタッフは大忙しでしたが、みんなで協力できたことや、たくさんお客さんが来てくれたことがうれしかったそうです。



公式Instagramでイベント情報をチェック！



児童会館の公式Instagramでは、月ごとのピックアップイベントや会館の様子などを随時更新中です！事前申込の受付開始もストーリー等でお知らせしていますよー！来館者のみなさんのステキな笑顔も見られるので、会館やイベントの雰囲気を知りたい人にもオススメです。みなさんも、児童会館であそんだ写真に、ハッシュタグ「#にこっと写真」をつけて投稿して、児童会館のSNSを盛り上げてくださいね♪フォローお待ちしています！



フォローしてね！



@nicottochan5



当館ホームページはこちら

当館の最新情報を掲載しています。
ご来館前にぜひご覧ください。



にこっと通信バックナンバーはこちら

開館当初からの「ニュース」や「通信」の
バックナンバーがご覧いただけます。

